

第7章 Netscape Composer を使ってみる (1/2)

第5章で紹介した、オーサリングツールの一つである Composer を使って、今までに作ってきた Web ページを改めて作ってみましょう。

7.1 自己紹介を書いてみよう

前に作った自己紹介の Web ページを Composer の機能を利用して作成してみましょう。完成すると図 7.1 のようになります。

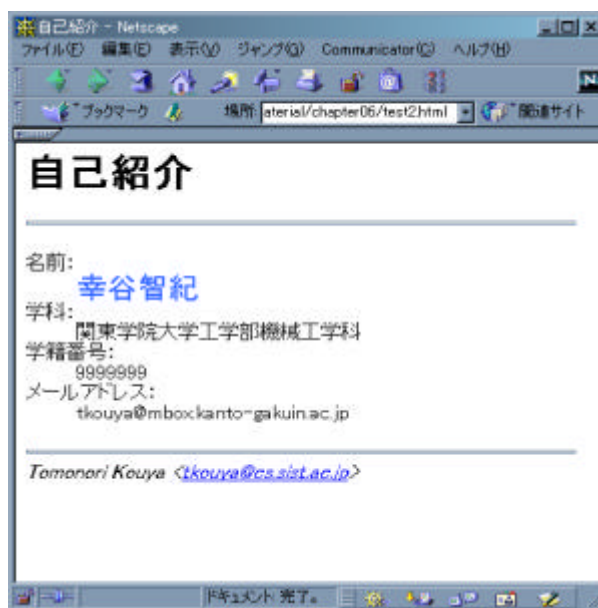


図 7.1: Composer で作った自己紹介

最初ですから、Composer の操作方法を丁寧に見ていくことにします。

1. Composer を起動し、図 7.2 のように文字や水平線を入力します。「名前:」の上と「tkouya@mbox.kanto-gakuin.ac.jp」の下に改行を入れておいて下さい。

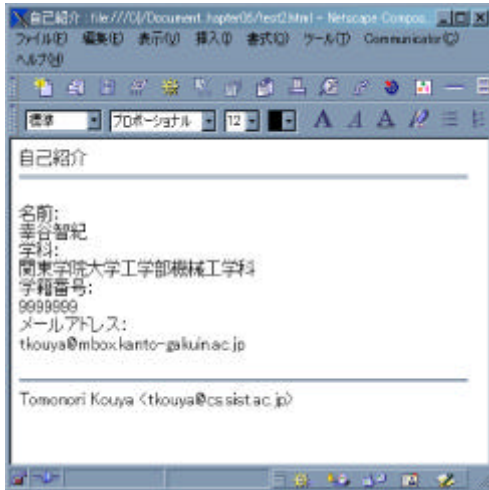


図 7.2:

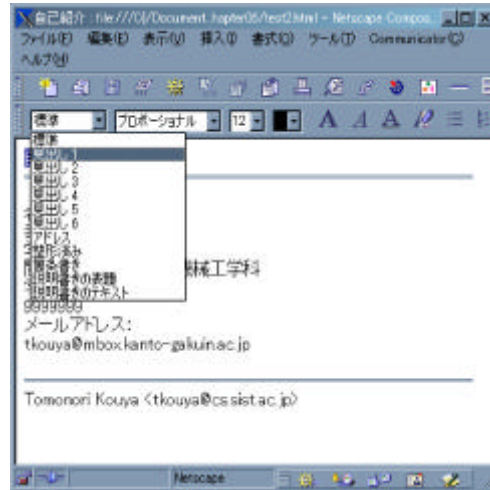


図 7.3:

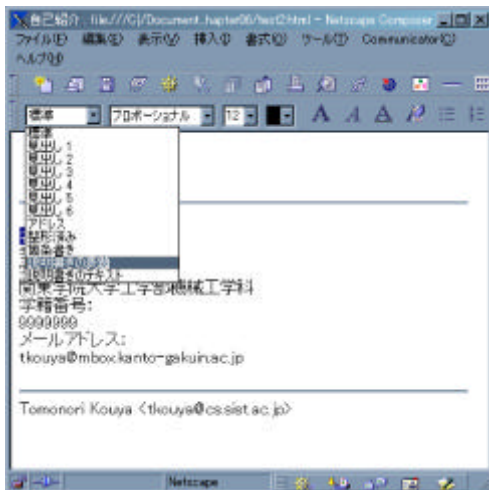


図 7.4:

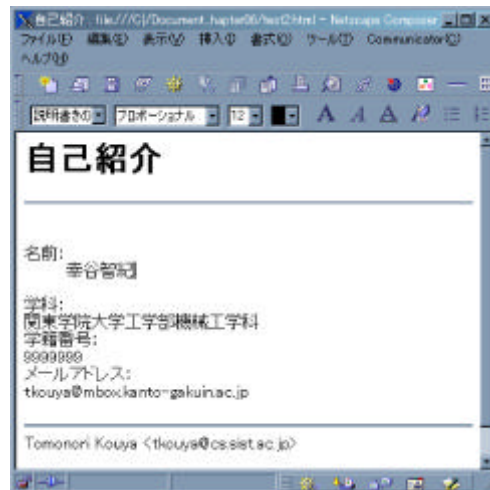


図 7.5:

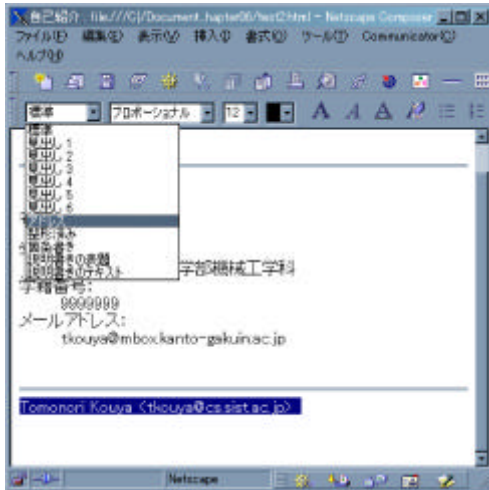


図 7.6:

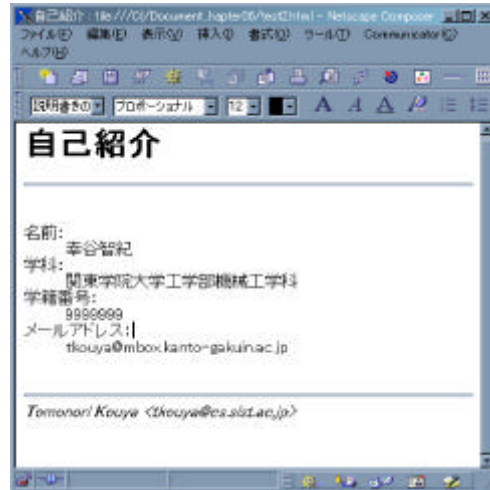


図 7.7:

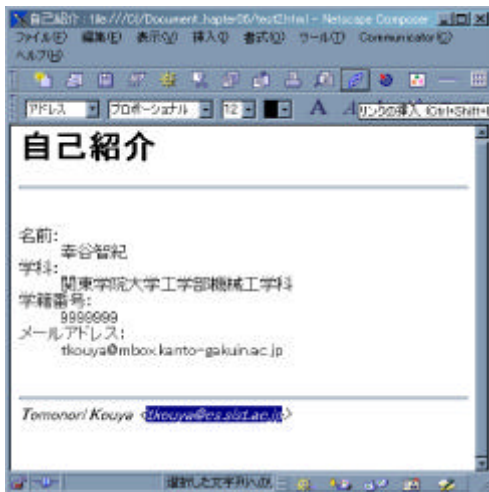


図 7.8:

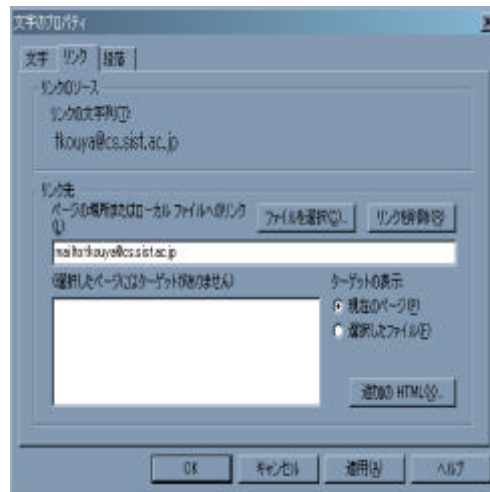


図 7.9:

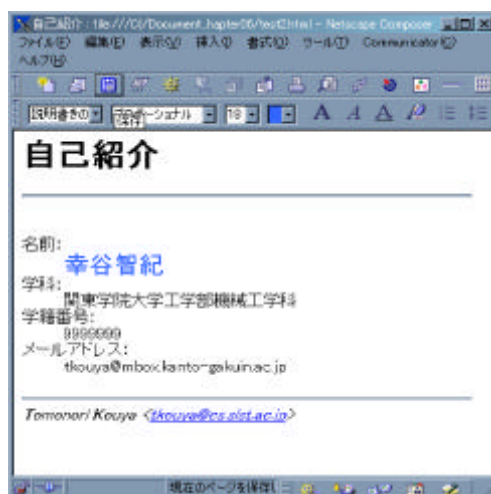


図 7.10:

2. 一番上の「自己紹介」の部分を選択し、文字プロパティの中から「見出し1」を選んで大見出しにします(図 7.3)。
3. 同様に、「名前:」を選択して文字プロパティから「説明書きの表題」を選択します。「幸谷智紀」の部分は「説明書きのテキスト」にします(図 7.4)。そうすると図 7.5 のようになります。
4. 以下、「学科:」「学籍番号:」「メールアドレス:」を「説明書きの表題」に、「関東学院大学工学部機械工学科」「9999999」「tkouya@mbox.kanto-gakuin.ac.jp」を「説明書きのテキスト」に変更していきます。
5. 一番下の行の「Tomonori Kouya <tkouya@cs.sist.ac.jp>」の部分を変更します(図 7.6)。その結果、図 7.7 のようになります。
6. 「tkouya@cs.sist.ac.jp」の部分に“mailto:tkouya@cs.sist.ac.jp”へのリンクを挿入します。まずこの部分を選択しておいて、ツールボックスの「リンクの挿入」ボタンを押します(図 7.8)。図 7.9 のようなウィンドウが出ますので、リンク先の所に URI を書きます。
7. 最後に「幸谷智紀」の所を、フォントサイズを 18 に、色を青にして完成です。適当なファイル名で保存しておいて下さい(図 7.10)。

うまく出来ましたか？ Composerに限らず、オーサリングツールはそれぞれ独特の癖がありますので、試行錯誤しつつその特性を掴むようにして下さい。

7.2 テーブルを使う

次は、テーブルを使った自己紹介の Web ページを Composer で作成してみます。

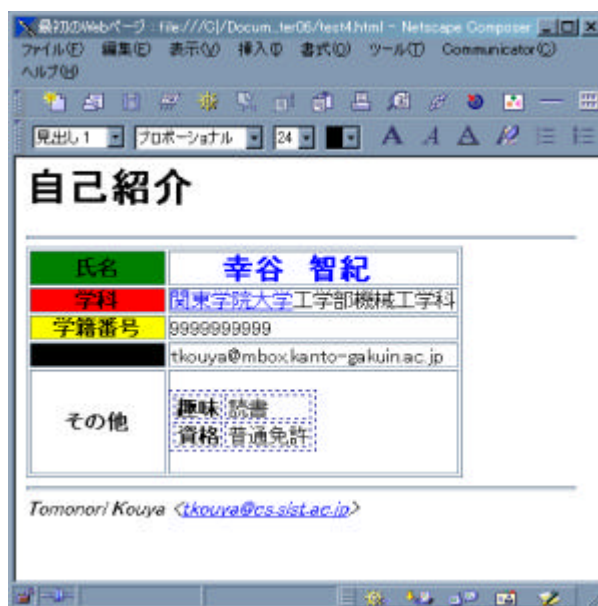


図 7.11: テーブルを使った自己紹介

前の節の説明と重複する所は省きつつ、作り方を以下に示します。

1. Composer を起動し、図 7.12 のように入力し、適宜文字プロパティを変更し、リンクを挿入しておきます。
2. カーソルを 2 本の水平線の間へ移動して、ツールバーの「表を挿入」ボタンを押します (図 7.13)。
3. これから挿入するテーブルのプロパティを図 7.14 のウィンドウで決めます。作りたいテーブルは 5 行 2 列ですからそのように変更し、OK ボタンを押します。すると図 7.15 のようにセルが空白の 5 行 2 列のテーブルが 2 本の水平線の間へ挿入されます。
4. セルに文字を入力していきます。セル間を横に移動するときには [tab] キーを使います (図 7.16)。
5. 「その他」の横の空白のセルへ移動し、先程と同じ手順で 2 行 2 列のテーブルを挿入します。この時、「枠線の幅」のチェックを外すと、枠無のテーブルを作ることが出来ます (図 7.18)。
6. 挿入した表中の表に文字を入力し、表題の文字プロパティを変更していきます。



図 7.12:

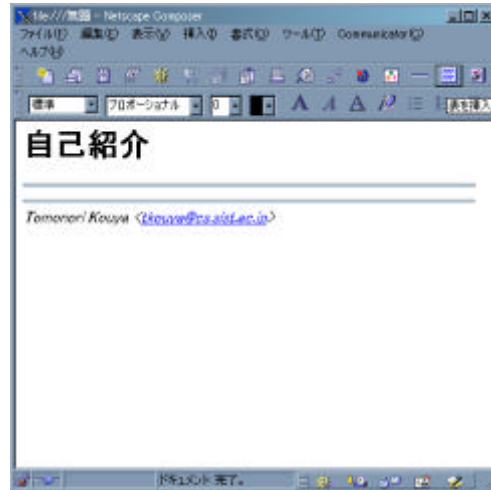


図 7.13:

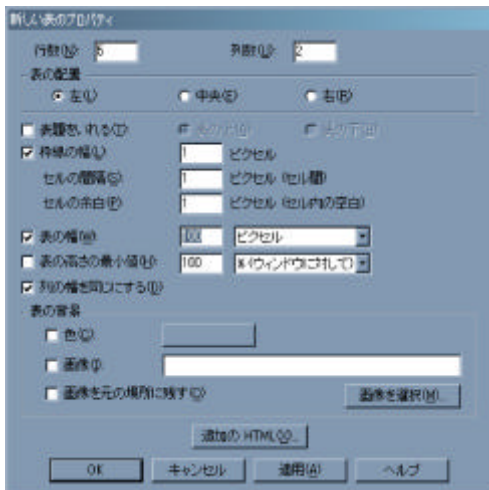


図 7.14:

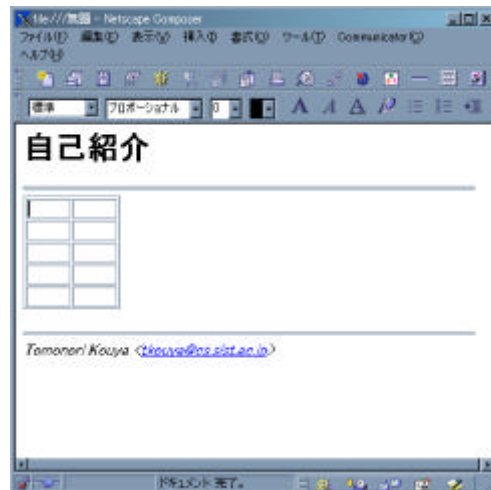


図 7.15:

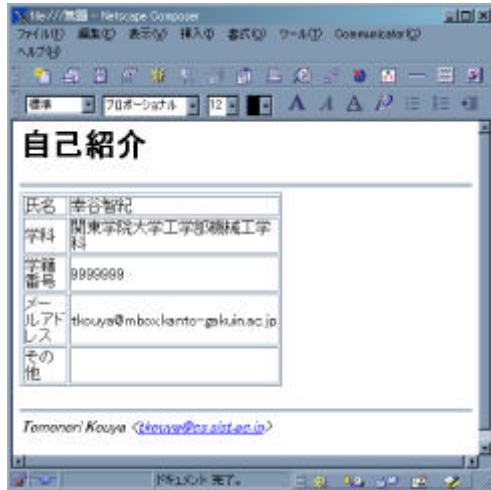


図 7.16:

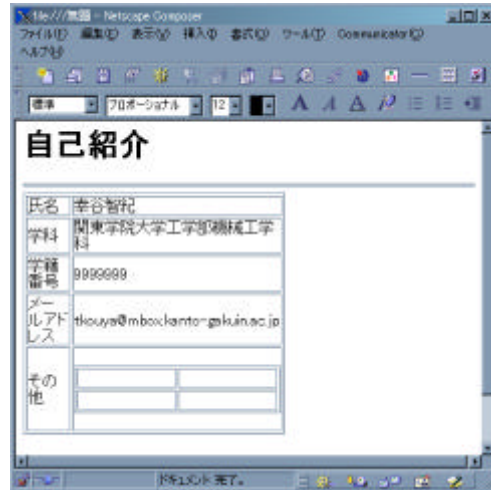


図 7.17:

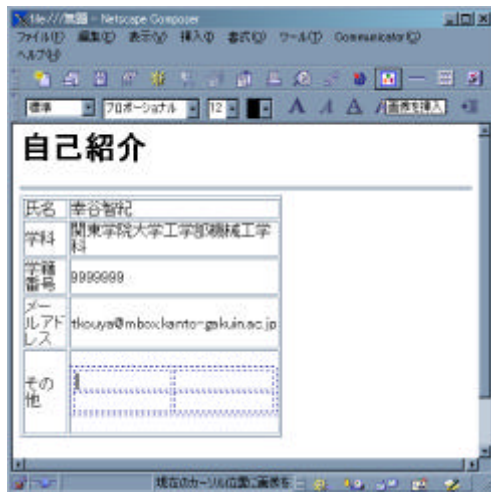


図 7.18:

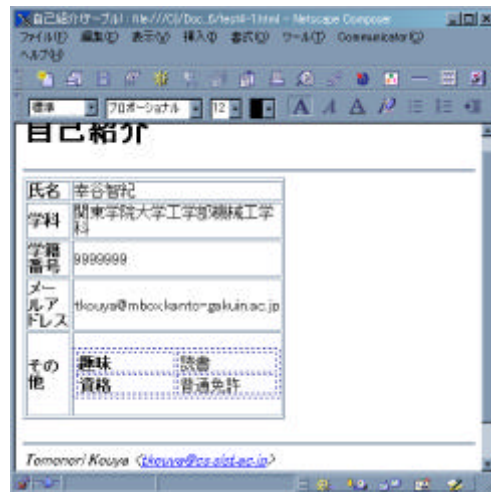


図 7.19:

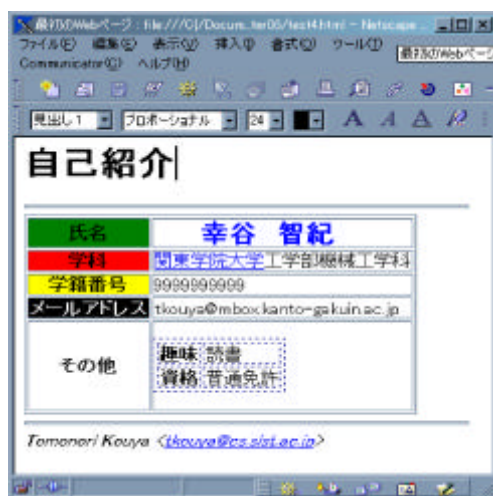


図 7.20:

7. 各セルの背景色は、カーソルをそのセルへ移動し、マウスの右ボタンを押すと、「テーブルのプロパティ」Window が表示されますので、「セル」のプロパティへ移動し、そこで背景色を指定して下さい。
8. 表の幅やセルの幅については適当に変更して完成です (図 7.20)。

どうでしょうか？ テキストエディタで全てのタグを打ち込んでいくよりも、仕上がり状態を見ながら編集が出来る点は便利ですが、細かい修正がしづらいという点もあり、かなりイライラしたのではないのでしょうか。しかし、そのイライラ感は Composer を使いこなしつつ、適切な作業手順を自分なりに見つけることでしか解決できません。頑張ってください。

練習問題

1. 自分の講義時間割を Composer で作れ。例えば図 7.21 のようなもので良い。

2001年度前期(4月～7月)週間スケジュール(予定)					
	月	火	水	木	金
9:00 - 10:30				微分積分	不在
10:40 - 12:10	ネットワーク管理				不在
13:00 - 14:30	不在			ネットワークシステム実験	不在
14:40 - 16:10	不在	会議(第23火曜日)		ネットワークシステム実験	不在
16:20 - 17:50	不在	会議		ネットワークシステム実験	不在

2001年度後期(9月～2002年1月)週間スケジュール(予定)					
	月	火	水	木	金
9:00 - 10:30					セミナー
10:40 - 12:10			インターネット論		不在
13:00 - 14:30			論理数学及び演習	コンピュータネットワーク	不在
14:40 - 16:10		会議(第23火曜日)	論理数学及び演習		不在
16:20 - 17:50		会議			不在

図 7.21: 時間割の例

— メモ —

総合課題 1

100 のリンクから成る Web ページを作れ。その際には次の条件を満足すること。

1. URI が恒久的に利用できそうな、なるべくトップに近いものを選択すること。例えば新聞社の Web ページへリンクする場合、時間の経過と共に消去されてしまう記事のページではなく、記事全体へのリンクを持っているトップの Web ページへのリンクを張るようにする。
2. リンクに際しては、なるべくその Web ページ内にリンクの許諾条件を確認すること。「許可なくリンクすること禁止」等の断り書きがある場合は別の Web ページを選択せよ。
3. リンク先の Web ページの画像や素材は絶対に使用しないこと。あくまでリンクのみに留めるようにする。
4. 集めたリンクは自分なりにまとめたカテゴリに分割し、1 ページに収まるよう、見やすく配置せよ。あまり一つのカテゴリに属するリンクが他よりも多くなりすぎることがないように、バランスを考えてリンクを収集し、配置すること。

例を図 7.22 に掲載しておいたので適宜参照せよ。



図 7.22: 100 のリンク集の例